

2022.10.16 (日) OPEN 13:00

映画とトークとライブ

音遊びの会フェス『音の行方』

野田亮 大友良英 音遊びの会

「これほど理想的な音楽のあり方を他に見たことがない」大友良英 (音楽家)
彼らの「音遊び」は予測不能で、私は「瞬間ごと、適切に意味のある言葉、また同時にその意味が決して音楽の邪魔をしない言葉や沈黙を、それもふさわしい態度と声で発さなければならぬ」。彼らが相手であればこそ、私は心地よい緊張の中でそれが出来る。
いとうせいこう (音遊びの会 最新加入メンバー)

音遊びの会とは!?その全容を紐解く大盛り3部構成。

三田市総合文化センター 郷の音ホール 小ホール



旅に出ると、いつもすぐに「帰り」のことを考えてしまう。帰りのことを考えない旅、そんな音楽があるとすれば。びっくりするような瞬間を繋いでみたら光のような映画になった。

安田謙一 (ロック漫筆)

監督・撮影・編集：野田亮 | 出演：音遊びの会・2022 | 107min. | 映画『OTOASOBI』製作委員会 | 映画出演者：青木しおり、飯山ゆい、いとうせいこう、稲田誠、有働綾子、有働眞理子、江崎將史、大友良英、嘉田勝、金澤絵里子、金澤里紗、黒岩可奈、後藤佑太、後藤リカ、坂口智基、坂口政広、島村文音、新内佑豪、鈴木勝、瀬尾亮、関本彩子、高山優大、富阪伯子、富阪友里、中大路恵美子、永井崇史、西茜音、西谷充史、濱翼、原山つぐみ、藤本和子、藤本優、細馬宏通、みやけをしんいち、宮崎百々花、三好園子、三好佑佳、森大生、森真由、森本アリ、吉見佳世子、吉見理治、若林金親、若林理恵、渡瀬みわ

13時15分 ①ドキュメンタリー映画『音の行方』
15時45分 ②トーク (監督野田亮・音楽家大友良英) + 音遊びの会ライブ

映画 | 音遊びの会 ドキュメンタリー映画 『音の行方』

神戸の至宝、結成17年、伸びやかに音楽を続け、その音楽性は驚きと感嘆、時には笑いを持って迎えらる「音遊びの会」。見るものの目を釘付けにする彼らの豊かな表現は即興音楽の概念を塗り替える。音楽の歴史に残るドキュメンタリー。

監督・撮影・編集：野田亮 | 出演：音遊びの会・2022 | 107min. | 映画『OTOASOBI』製作委員会

トーク | 野田亮 (監督) 大友良英 (音楽家)

音遊びの会を約1年に渡り記録し続け、その後も密接な共同作業を続けている、映画『音の行方』監督・野田亮と、音遊びの会を黎明期から見守り共演し音遊びの会の存在が自らの創作活動にも大きな影響を与え続けていると公言する音楽家・大友良英によるトーク。



野田亮 | Noda Ryo

日本の美意識や文化に回帰しながらも、新たな価値の発見や表現の創造を模索、実験しながら映像制作を行っている。国や地域が抱える社会問題やマイノリティとマジョリティの関係性などへの関心も深い。やまなみ工房ドキュメンタリー映像作品『A Short Film About DISTORTION』『地蔵とリビドー』(撮影・編集)映像作品『PASSAGE』(大阪中之島美術館)(美術家やなぎみわと共同ディレクション)2022年9月には、なかむらくるみ x 音遊びの会 x 野田亮の共同作業による舞台作品、「そんなにジロジロ見ないでくれ」をArtTheater dB Kobeにて上演する。



大友良英 | Otomo Yoshihide

1959年生まれ、横浜出身。10代を福島市で過ごす。ギタリスト、ターンテーブル奏者、作曲家、映画音楽家、プロデューサーとして多種多様な音楽を作り続けている。音楽を担当したNHK連続テレビ小説「あまちゃん」(2013)で東京ドラマアウォード特別賞、日本レコード大賞作曲賞などを受賞。1993年の中国映画『青い嵐』を切っ掛けにこれまで担当した映画やテレビの音楽は100作品を超える。2019年にはNHK大河ドラマ「いだてん」の音楽を担当。東日本大震災を機に立ち上げたプロジェクト FUKUSHIMA! では芸術選奨文部科学大臣賞芸術振興部門を受賞している。

ライブ | 音遊びの会

そしてこのフェスの大トリは音遊びの会による即興演奏ライブ。音遊びの会の軌跡を巡った後に観るパフォーマンスはまた一味も二味も違うはず。メンバーの紡ぎ出す音を、溢れ出る表現を、醸し出す雰囲気、聴いて！見て！感じて！心ゆくまでご堪能あれ！好評のアルバム『OTO』の録音を担当した和田真也が当日のライブ音響を担当します。



音遊びの会 | The Otoasobi Project

2005年結成。知的な障害のある人たちを含むアーティスト大集団。演奏スタイルや表現のジャンルを超えた自由な即興演奏を軸に、ワークショップやコンサートなど様々な活動を重ねている。17年経った現在も月2回のワークショップを地元、神戸にて継続中そして進化中。関西を中心に、北海道、東京、水戸、島根、山口、宮崎、など遠征公演も多数。2013年に行ったイギリスツアーの様子はNHKにてドキュメンタリー番組として放送。2021年11月大友良英プロデュースによるスタジオ録音アルバム『OTO』リリース。予定調和を許さないその音楽性は、見るものを釘付けにする。

映画とトークとライブ 音遊びの会フェス『音の行方』

2022年 10月16日(日) 開場 13時

13時15分 ① ドキュメンタリー映画『音の行方』

15時45分 ② トーク(監督野田亮・音楽家大友良英) + 音遊びの会ライブ

一般料金 ① 1500円 ② 2000円 ①+② 3000円

学生料金 ① 800円 ② 1000円 ①+② 1500円

三田市総合文化センター | 郷の音ホール | 小ホール

介助者・小学生以下 無料

学生 = 中学生 | 高校生 | 専門学校生 | 大学生
(学生証をご提示いただくことがあります)

三田市総合文化センター | 郷の音ホール
〒669-1531 兵庫県三田市天神1丁目3番1号
TEL: 079-559-8100 FAX: 079-559-8110 郷の音ホール WEB
開館時間: 9:00 ~ 22:00



アクセス

鉄道: JR宝塚(福知山)線「三田駅」、神戸電鉄「三田駅」下車
バス: 神姫バスで「三田駅」から約5分(「総合文化センター前」下車)
徒歩: 「三田駅」から西へ約12分 タクシー: 「三田駅」から約5分

ご予約 郷の音ホールチケットセンター
電話予約: 079-559-8101 (10:00~19:00) 水曜休館

または音遊び会チケットフォームにて

お問い合わせ 音遊びの会
MAIL: otoasobinokai@gmail.com
WEB: http://otoasobi.main.jp/

主催 音遊びの会 共催 三田市総合文化センター
後援 三田市 三田市教育委員会



郷の音ホール
三田市総合文化センター

